

10. その他分析について

前記の集計結果は、全て企業数を集計したものであるが、「ISO14001等の認証取得状況」及び「環境報告書の作成状況」については、企業数のほかに従業員数及び売上高についても集計し、その割合を算出した。従業員数及び売上高の計算は、同じ回答をした企業の合計を算出し、その割合を示している。

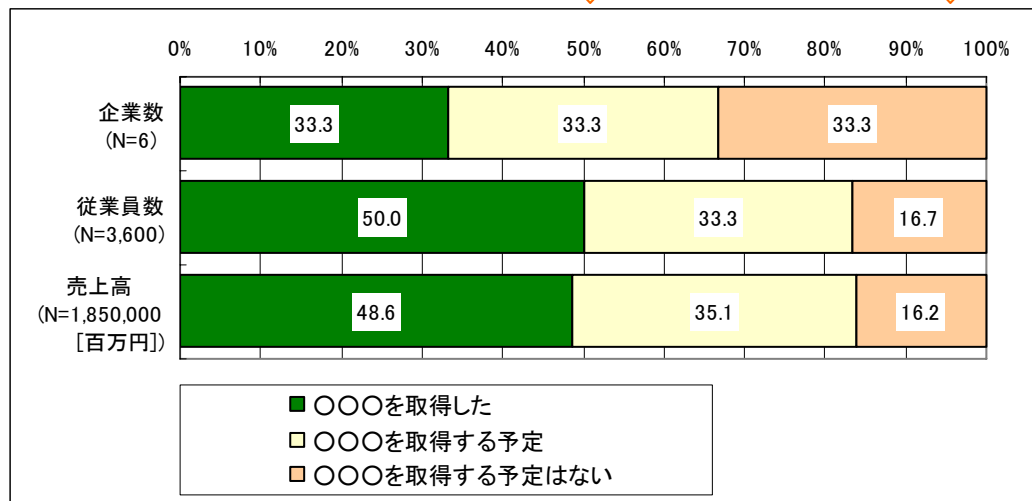
例として、3つの回答の選択肢がある設問に対し、回答した企業の情報からグラフを作成したものを示す。

(1) 従業員数及び売上高の計算例

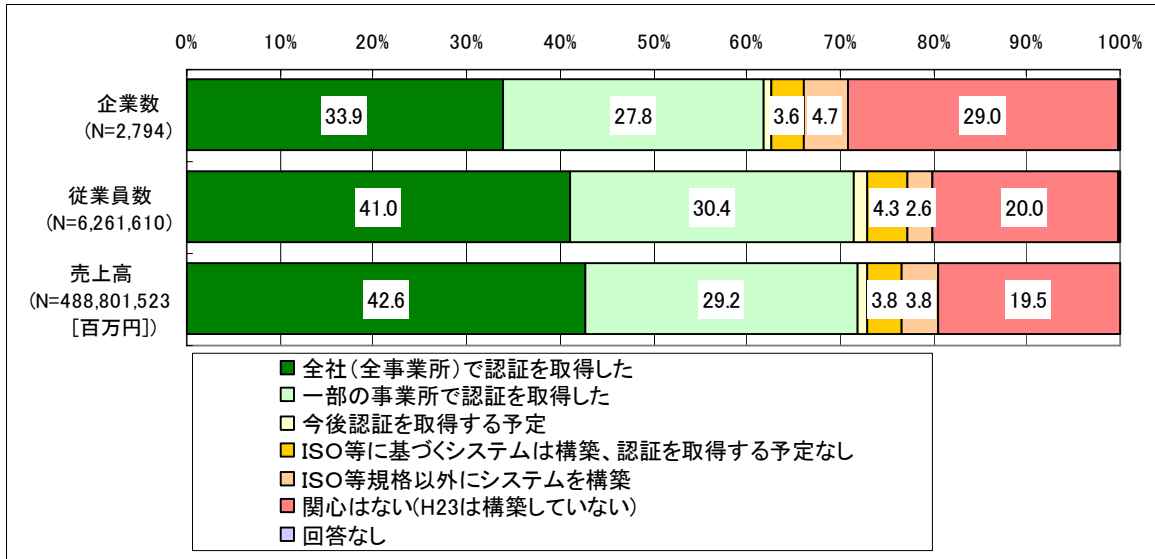
【回答の選択肢】

1. ○○○を取得した
2. ○○○を取得する予定
3. ○○○を取得する予定はない

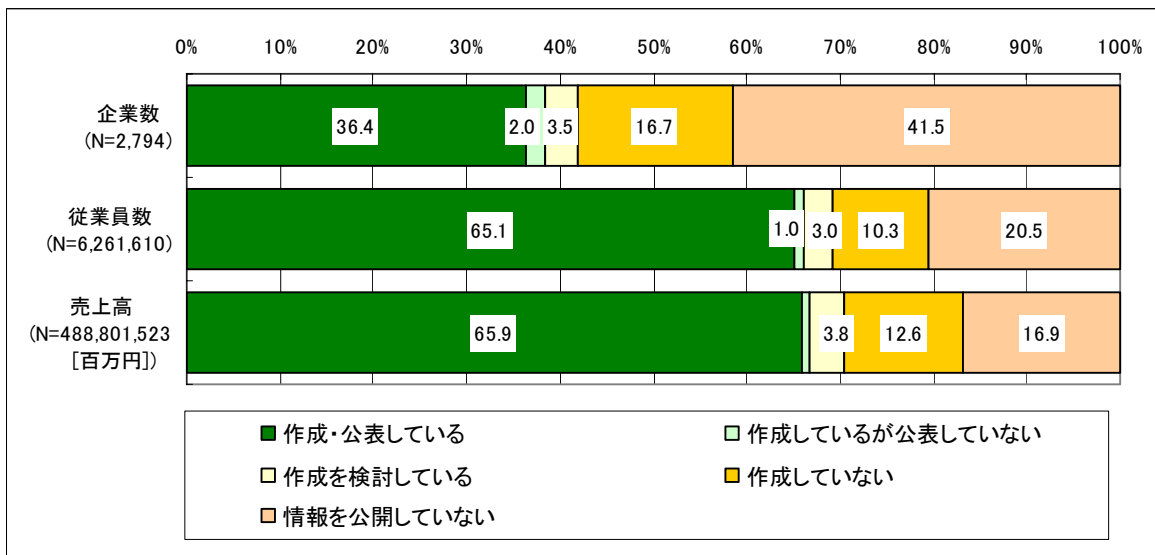
		企業数の合計	従業員数	従業員数の合計	売上高 [百万円]	売上高の合計 [百万円]
1と回答した企業	企業A	2	1,000	1,800	500,000	900,000
	企業B		800		400,000	
2と回答した企業	企業C	2	700	1,200	350,000	650,000
	企業D		500		300,000	
3と回答した企業	企業E	2	400	600	200,000	300,000
	企業F		200		100,000	



(2) ISO14001等の認証取得状況(企業数、従業員数、売上高)



(3) 環境報告書の作成状況(企業数、従業員数、売上高)



※環境報告書の作成状況は、6-1<P.60>にて①または②と回答した企業を対象としており、結果は6-4<P.71>のとおりであるが、ここでは6-1<P.60>にて③と回答した企業を「情報を公開していない」として計上している。

「ISO14001 等の認証取得状況」及び「環境報告書の作成状況」のクロス集計を行い、この2つの相関関係について分析した。

I S O等の認証取得状況と環境報告書等の作成状況を関連させてみると、I S O等の認証取得と環境報告書等の作成は高い相関関係があることがわかる。しかし、I S O等の認証は取得していても、「環境報告書は作成していない」、若しくは環境情報を「情報公開していない」という企業が 35%程度存在していることもわかる。

(4) ISO14001 等の認証取得状況と環境報告書の作成状況との相関

